

あてはまるものにチェックして、自分の将来像を見つめてみよう

### ✓ 将来の自分像チェックシート

以下の中から自分にあてはまる項目をチェックしてみましょう。右図の4つの将来像のうち、あなたはどのゾーンに該当するでしょうか？

- 1 誰にも邪魔されず、自分の好きな仕事をやりたい
- 2 とにかくセラピストとして多くの人を癒してあげたい
- 3 収入はもちろん、自由な時間も手に入れたい
- 4 自分のイメージ通りのサロンを開きたい
- 5 将来結婚して子育てもしたい。そうすると仕事ができなくなる時もありそう……
- 6 一般企業の会社員よりも、自分で技術を身につけてそれを活かせる仕事をしたい
- 7 セラピストとして活躍し、できれば2号店や3号店も出してみたい
- 8 将来のことを考えて、後継者を育てたい

- 2、6のいずれか、または両方にチェックした方 **①**へ  
 1、4のいずれか、または両方にチェックした方 **②**へ  
 5、7のいずれか、または両方にチェックした方 **③**へ  
 3、8のいずれか、または両方にチェックした方 **④**へ

### 4段階でみる自分の将来像

野崎さんの母校「フィットバランス療術学院」が各段階に必要な能力をすべてレクチャー！

#### ④ 店舗投資家の段階

人材に投資し店舗を増やす。現場を任せ経営に集中することで、自由な時間も。「いいものを社会に広める」という使命感がサロン存続につながる。



#### ③ 多店舗オーナーの段階

同じビジョンを共有できる人材を育成することが大事。伝達力やリーダーシップ、やる気を引き出す力など、スタッフの能力を引き出す指導力を身につけて。



#### ① セラピスト(従業員)の段階

セラピストとしての技術とコミュニケーション能力が必須。お客様のことを思って本気で施術に没頭できるかが、次なるステップへの鍵。



#### ② 独立(店長・院長)の段階

HPやチラシでサロンを宣伝するための能力や、集客のシステム作りを行う必要が。お客様にサロンを応援してもらえるような、ワンランク上の接客力も磨こう。



### 4段階の各ポジションに必要なことが全て学べる フィットバランス療術学院

現在4月本科生最終受付中！  
 学院資料を無料で送ります。本誌「セラピスト4月号」を見て学院資料を申し込んだ方は、吉田学院長が特別に書き下ろした小冊子も無料プレゼント中！！  
<http://fitbalance.net/therapist.html>

フィットバランス療術学院  
 〒107-0062 東京都港区南青山2-9-3 青山JPビル2階  
 ☎0120-744-420 FAX: 03-5775-7024  
 URL: <http://fitbalance.net/> Mail: [gakuin@fitbalance.net](mailto:gakuin@fitbalance.net)



野崎順子 (のざきじゅんこ)さん  
 独身時代は大手化粧品会社のセールスレディやエステティシャンとして活躍。結婚・出産を機にサロンを開業。子育てと経営を両立させ、集客とより有効な手技を習得するためにフィットバランス療術学院で学ぶ。「バランス整体えびな」代表。

バランス整体 えびな  
 〒243-0432 神奈川県海老名市中央  
 2-4-36 宝ビル3F  
 TEL:046-232-3110 FAX:046-232-3140  
<http://hsebina.seesaa.net>



「バランス整体えびな」を主宰し、セラピストとして日々お客様と接する野崎さん。休日は子供との時間を大切に、めいっばい愛情を注いでいる



就職、結婚、出産、子育て……女性にはさまざまなライフステージが待ち受けています。「セラピストとして自己実現しながら人生を謳歌できたらどんなに素敵だろう」——そんな夢を描いている女性も少なくないでしょう。そこで今回は、結婚・子育てと同時に、サロン経営者として自己実現を果たしているセラピスト・野崎順子さんをご紹介します。野崎さんの母校「フィットバランス療術学院」に、施術家としての将来像の描き方、スクールの理念等を伺いました。

取材・文 小笠原英晃 写真 漆戸美保 提供 フィットバランス療術学院

### セラピストとして、一人の女性として、納得できる人生を歩みたい

# 「子育てとサロン経営を両立しながらセラピストとしてスキルアップしています」

新しい技術や考え方に出会い、成長し続ける

セラピストやサロンの独立開業を目指す人にとって、若い頃の経験やキャリアはプラスに働く。それまでキャリアアップに励んできた人なら、なおさら自身の経験を活かした「癒し手」や経営者になれるだろう。

神奈川県海老名市より徒歩5分の街中で「バランス整体えびな」を経営している野崎順子さんも、そんな素敵な人生を送っているセラピストだ。

「サロンの経営者になってからいろいろなおことに興味が出てきて、技術や知識をどんどん吸収するようにになりましたし、施術を続けることでスキルアップもできます。また、学んだ手技を子供たちにも実行したり、話して聞かせたりもしています。他のお母さん方が教えないことを我が家では教えられるので、子供たちのためにもなる。それが私のやりがいにもつながっています」

野崎さんは、高校卒業後、大手化粧品会社で美容部員として7年間勤務。その間、初めてのセールスレディに抜擢され、前年比330%の売り上げを出し、「この時の自信が今の自分をつくっている」という。その後、エステサロンに勤め、エステティシャンとして活躍。結婚後は2人の子供を出産し、程なく夫と2人で会社を立ち上げた。毎日子育てと仕事をこなしながら、自宅でサロンも開業。

「自分の性格上、お客様と接している方がイキイキするな、と実感しました」と野崎さん。やがて3人目を出産後に、体型を戻すために耳ツボダイエツトを体験したところ、その効果を実感し、店舗を借りてダイエツトサロンを立ち上げた。よい技術に出会うと、自分だけのものではなく、お客様に知らせたいという気持ちも芽生えるのだという。

口コミでサロン経営も軌道にのって来た2年目。さまざまな症状を抱えたクライアントに対する効果的な手技を探していたところ、フィットバランス療術学院を知り、院長の話聞きに行ったり、サロン見学にも足を運び、入学を決断。数カ月後には、学院で新たに習得した「美手【VITSYU】ヴィッシュユ（以下美手）」という技術をメニューに加え、サロンのリニューアルを図った。

サロンの店内は陽光が差し込む広々とした空間で、クライアントからの感謝の言葉が書かれたボードが設けられていたり、ダイエツトを成功させたクライアントの事例なども紹介されている。

「女性が気軽に入れるサロンとして、地域のオアシス的な存在でありたい。生活習慣病を予防するきっかけ作りになれば、という気持ちで施術に臨んでいます」

一番学んで良かったという美手は、家庭で子供にも施術し、効果を体感。美手は、直接身体に触れて不調にアプローチできる技術であり、エネルギー療法でもある。

「美手を習得してから、精神的にいい意味で繊細になり、相手の気持ちや察することができるようになった気がします。技術は高度ですが、私のように初めての人も短期間に学べたのがよかったですね。施術者・経営者としてのメンタル面の学びも重視しているの、前向きな思考になるし、私自身落ち込むことがなくなりました。家族やお客様に対して、より大きい器で接することができるようになったと思います」

将来的には複数店舗の展開を視野に入れていくという野崎さん。学院主催のイベント等にも足を運び、情報収集も続けている。

### 「クライアントのために」 本気になること

美手の生みの親である吉田正幸院長は、学院の理念をこう語る。「当学院では一人ひとりの本気度を最も重視しています。自分の利益や自己満足のためだけに独立開業を考えると、どこかで頭打ちになる。自分の欲を捨ててお客様のために100%フォーカスした時、そこで自分も喜びをわかちあえる。お客様に対して本気で接すること。これが、当学院が最も大切にしている愛と感謝の接客であり、美手の基本です。きれいごとではなく、愛と感謝を本気で貫き通すことが、結果として集客につながるのです」

この信念は、吉田学院長の体験に基づいており、それは「儲かる」「集客革命」「でも、大丈夫。」



吉田正幸(よしたまさゆき)さん  
 美手【VITSYU】ヴィッシュ創始者。愛と感謝の集客伝道師。13万8000人の施術実績を誇るカリスマ整体師。現在は複数の整体院経営のかたわら、人に支持されるセラピストを育成する整体スクール「フィットバランス療術学院」の学院長も務める。

そんな本気度を養いながら、各人にビジョンを示すのが「4段階でみる自分の将来像」(上図)だ。第1段階では指名率ナンバーワンになる、第2段階では集客能力を身につける、第3段階では人材育成力を磨く、第4段階では人を育てることが出来る人、を育成する力を身につけることがポイントとなる。これはスキルアップと同時に、いかに自分のエゴを捨て、精神の高みを極めるかという修業でもある。これこそ、愛と感謝の共鳴をモットーとする「美手ブランド」が目指すものなのかもしれない。